

三条教区通信

第 63 号

発行日 2012年9月1日
 発行者 三条教務所長 鷲尾 幸雄
 発行所 真宗大谷派三条教務所
 〒955-0071 三条市本町 2-1-57
 E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
 ホームページ: www.gobosama.net

三条教区

検索

今月の法語

〔法語カレンダーより〕

によらい がんせん
如来の願船

いまさずは
くかい
苦海をいかでか

わたるべき

しょうぞうまつわきん
『正像末和讃』真宗聖典」509 頁

東日本大震災三条教区災害救援金

皆様にご協力いただいております三条教区独自の
救援金は、2012年8月29日現在、総額 12,740,326
円となりました。

これまでの救援金寄託状況は以下のとおりです。

2,000,000 円 東京教区 2012年2月14日

10,000,000 円 仙台教区 2012年4月13日

ご報告いたしますとともに、ご協力の御礼を申し上げ
ます。

教化委員会からのお知らせ

■第50回夏の集い報告

去る8月20～22日に第50回夏の集いが栗島
で開催されました。子ども38名、スタッフ26
名、総勢64名で参加し、バスと船との長い旅路
でしたが、子どもたちにとっては、元気いっば
いの3日間となりました。2日目に海に入り、
キャンプファイヤーとスタンツ（寸劇などの出

し物)をして、子どもたちは、のびのびと楽し
そうに、大盛り上がりでした。3日目のわっぱ
煮体験は、みんなが一生懸命協力し、おいしく
頂くことができました。

3日間、大きな事故もなく、子どもたちは元
気な笑顔で無事に帰っていきました。

今回、栗島という大自然の中でのキャンプで
したが、仏様から頂いた縁、友達の輪の大切さ
を感じ取ってくれていたら幸いです。

夏の集い実行委員長 廣瀬清和(第22組 浄念寺)



栗島港にて

研修会のご案内

■ KANGYO primary school

～1から学ぶ王舎城～

開催案内既送

◆日時 2012年9月3日(月)14:00～17:00

◆場所 教区同朋会館

◆講師 渡邊 学氏(第23組明正寺)

◆内容 王舎城の悲劇について

◆対象 すべての有縁の方

◆参加費 500円

◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 声明基本講習会

開催案内同封

◆日時 2012年10月1日(月)9:30～16:00

◆場所 教区同朋会館

◆講師 声明講習会部門スタッフ

- ◆内 容 「得度班」と「研鑽班」に分かれての講習
- ◆対 象 すべての有縁の方
- ◆参加費 500 円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 秋季声明講習会

開催案内同封

- ◆日 時 2012年10月11日(木)10:00~16:00
- ◆場 所 教区同朋会館
- ◆講 師 藤澤善夫氏(堂衆)
- ◆内 容 普通寺院における御遠忌法要の執行について
- ◆対 象 僧侶
- ◆参加費 500 円
- ◆その他 本講習会は受講証が発行される研修会です。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 第38回推進員研修会

開催案内同封

- ◆日 時 2012年10月12日(金)9:30~16:00
- ◆会 場 三条別院本堂、教区同朋会館
- ◆講 師 近田昭夫氏(東京教区第7組顯真寺)
- ◆講 題 「いっぺん見直しましょか？」
一真宗同朋会運動50周年をお迎えし—
- ◆参加費 1,500 円(昼食代込み)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 歴史講座

開催案内同封

- ◆日 時 2012年10月17日(水)14:00~17:00
- ◆場 所 教区同朋会館
- ◆講 師 山内小夜子氏(解放運動推進本部委員)
- ◆講 題 「加害とゆるし」
- ◆内 容 南京大虐殺について
- ◆対 象 すべての有縁の方
- ◆参加費 500 円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 「差別と真宗」交流学习会Ⅱ

開催案内同封

- ◆日 時 2012年10月22日(月)~23日(火)
- ◆会 場 東北地方太平洋沖地震現地復興支援センター
仙台教区眞行寺
- ◆講 師 佐々木道範氏(仙台教区眞行寺副住職
仙台教区仏青会長)
清谷真澄氏(現地復興支援センター主任)
- ◆テーマ 「福島原発事故から生じた被災者及び
被災地に対する差別問題」
- ◆参加費 15,000 円(旅費、宿泊費等を含む)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:史陀・藤波)まで

■ 第32回法灯の集い

開催案内後送

- ◆日 時 2012年12月6日(木)~7日(金)
- ◆会 場 月岡温泉 華鳳

- ◆講 師 安富信哉氏(大谷大学特別任用教授
第22組光濟寺)
- ◆講 題 未定
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波まで)
- ◆主 催 三条教区推進員連絡協議会

教務所からのお知らせ

◎お詫びと訂正について

『教区通信』第62号[2012年8月10日発行]掲載の「三条教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌に向けて」(三条教務所長 鷲尾幸雄)の記事中、「今後、答申に示されます①2015年5月後半に三条別院において三昼夜を基本とする法要の勤修」と記載すべきところ、「①2012年5月」と誤って記載しておりましたことをお詫びし、訂正いたします。

また、2012年度の御依頼状とともに全寺院・教会宛に送付いたしました同文書(2012年8月10日付)におきましても同様の誤記がありましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

◎「古寺名刹ころの百景」第5回東本願寺の再放送について

放送局: BSフジ

再放送日時: 2012年9月4日(火)

18時~18時55分

番組ホームページ

www.bsfuji.tv/top/pub/kojimeisatsu.html

今回ご紹介するのは、浄土真宗宗祖・親鸞(しんらん)の教えを受け継ぐ門徒、同朋らによって建立された壮大なお堂・東本願寺(ひがしほんがんに)。現在修復中ではあるが、中心にそびえ立ち本尊・阿弥陀如来を安置する本堂・阿弥陀堂(あみだどう)、建築面積において世界最大を誇る木造建築・御影堂(ごえいどう)をはじめ、2万8200坪の境内に広がる歴史的な建造物を、親鸞の教えと90年の人生とともに見ていく。

(番組ホームページ説明文から)

◎「御坊市」のTV紹介

6月に三条別院で開催され、大反響のありました「御坊市」について再び紹介されます。

放送局 NST新潟総合テレビ(8ch)

番組名 NSTスーパーニュース

放送日時 2012年9月6日(木)18時15分~

◎ラジオ放送「東本願寺の時間」について

宗派が1951年11月よりラジオ伝道として放送している「東本願寺の時間」について、吉運堂様のご提供により、新潟県でもお聞きいただけます。

○講 師 8/27~10/7 宮武真人氏(四国教区)

10/8～11/18 林 文照(大垣教区)
(変更になる場合があります)

○放送局 BSN新潟放送

*新潟県全域をカバー

- ・小出エリア 1026KHz
- ・中越エリア 1062KHz
- ・下越エリア 1116KHz
- ・塩沢エリア 1485KHz
- ・上越エリア 1530KHz

○時 間 毎週金曜日午前 5:00～5:10

○提 供 吉運堂 様

◎教区行事予定表

2012年	
9/3(月) 14:00	KANGYO primary school
9/4(火) 13:30 14:00	大谷大学同窓会(三条支部) 真宗学院指導会議 第2回門徒戸数調査連区説明会
9/5(水) 14:00	企画委員会「帰敬式の研修」部門会議
9/6(木) 14:00	夏の集い反省会
9/11(火) 13:30	「差別と真宗」共学研修会事前学習会
9/13(木) 14:00	教化センター 教区坊守役員会
9/14(金) 14:00	企画委員会
9/20(木) 14:00	教化センター
9/25(火) 14:00	奨励員会
9/26(水) 14:00	声明講習会部門会議
9/27(木) 14:00	教化センター
9/29(土)	宗祖七百五十回忌・真宗教団連合結成 四十周年記念大会@りゅうとびあ
9/30(日)9:30	保育講習会
10/1(月) 9:30	第2回門徒戸数調査・第7回教勢調査 声明基本講習会
10/5(金) 14:00	KANGYO primary school
10/10(水)10:00	三条声明会講習会
10/11(木)10:00 14:00	秋季声明講習会 教化センター
10/12(金)9:30	第38回推進員研修会
10/15(月)14:00	企画委員会 門徒戸数調査・教勢調査調査票提出
10/17(水)14:00	歴史講座 ～18 連区正副門徒会長協議会(東京)
10/18(木)14:00	教化センター
10/22(月)	～23 日「差別と真宗」交流学習会(福島)
10/26(金) 9:30	長岡地区女性研修会(於 15 組浄福寺)
11/15(木)14:00	企画委員会 教化センター
11/5(月)	～8 日 三条別院報恩講
11/9(金)	教区門徒戸数調査委員会

11/15(木)14:00 14:00	教化センター 企画委員会
11/20(火)14:00	准坊守の集い
11/22(木)14:00	教化センター
12/5(水)	～6 日 秋安居
12/6(木) 14:00	～7 日 11:00 法灯の集い
12/12(水)12:00	教区女性研修会スタッフ会議・学習会
12/13(木)14:00	教化センター
12/14(金)14:00	企画委員会
12/16(日)12:00	～17 日 12:00 園長・設置者研修会
12/20(木)14:00	教化センター
12/27(木)14:00	教化センター

* 行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれています。また、日程は変更される場合があります。

◎出版物のご紹介

『別院探訪』 2,800 円

全国にある別院の「これまで」と「いま」を文章と写真で伝える一冊。

2000年7月号から2004年12月号まで真宗大谷派機関誌『真宗』で連載された表紙企画を再編集し、単行本化!

全国に存在する別院の「これまで」を文字として、「いま」を写真として伝える一冊です。

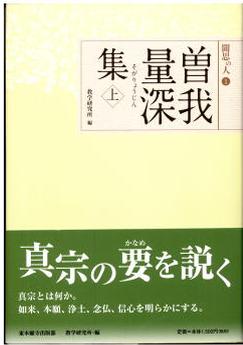
地域の教化の中心道場たる別院の設立と変遷の歴史、地域の御同朋の信仰の歩みを記録するとともに、別院参拝時に活用できるようアクセスマップや年中行事等も掲載しています。



本書を手に取り、実際に各地の別院を訪れていただきたいと思います。



『聞思の人① 曾我量深集上』 1,500 円



如来、本願、浄土、念仏、信心を明らかに。真宗の要を説く。

宗門の近代教学の礎を築いた曾我量深・金子大榮・安田理深・蓬茨祖運の各氏。その教えを丁寧に読み返し、私たちが今一度「聞思する姿勢」を問い直すことを願い新装発刊。同朋会運動展開の原動力を見出す必携書。第1巻となる本書は、曾我量深氏の講義録等を収載。如来、本願、浄土、念仏、信心を明らかにし、真宗の要(かなめ)を説く。各氏とも上下2巻刊行予定。

2011年 映像で振り返る
宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌 2,500 円

2004年から2010年までの御遠忌への歩み、2011年の御遠忌の様子、そして東日本大震災から問われるもの～、3本を収録したDVD。

収録内容

- (1) 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌への歩み 2004-2010(78分)
- (2) 映像記録 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌(16分)
- (3) 東日本大震災から問われるもの～宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌(47分)

2012年度 年間書 注文書

法語カレンダー、『今日のことば』、『報恩講』、『大谷派手帳』、『真宗の生活』については、教務所からの全寺院発送にて既にお送りしております「2012年度年間書 注文書」にてご注文ください。紛失されている場合は教務所までお知らせください。

所員のつばやき ～史陀浩輝～

7月末に苗場スキー場で開催されたフジロックフェスティバルに行ってきました▼照りつける太陽、人ごみ、舞い上がる土埃など気が滅入る環境でしたが、酔った勢いで集まった多くの人達と共にバンドが奏でる音に浸っていると日常を忘れて楽しむことができ、12万人を超える人たちが1つの場所に集い、皆が1つになる瞬間は何とも言えず感動的でした▼また、フジロックはビールを飲んで演奏を聴いて楽しむだけのイベントではなく、【Benefit for NIPPON】プロジェクト(いわゆる慈善事業)というまじめな取り組みを行っている一面もあります▼今年は、東日本大震災の被災地支援の為、会場内外に義援金箱が設置され、被災地でのボランティア活動や参加の為のネットワークの紹介や、被災地で活動するNGOによるアピールや募金活動が行われていました▼他にも自然エネルギー重視のエネルギー社会への転換を促す反核・脱原発イベントなどが行なわれており、被災地支援やエネルギー問題などについて改めて考える場としても開かれていました▼最後のバンドの演奏が終わり、余韻に浸る間もなく人ごみにもまれながら会場を後にし、車に乗り込むと既に深夜になっていました▼数時間後に始まる仕事を思うと憂鬱になり、砂と汗でベトベトになった服は不快だったのですが、普段は日の光をほとんど浴びることもなく事務所にこもっているの、たまには太陽の光をガンガンに浴びて夏を感じるのも悪くないなあと思った一日でした。

新潟親鸞学会からのお知らせ

2014年4月26日(土)から開催予定の「親鸞となむの大地―越後と佐渡の精神的風土―」展について、次頁チラシにてご案内いたします。

【親鸞学会入会の申し込み・お問い合わせ】

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町783 超願寺内
☎025-222-2820 FAX 025-222-2830
Eメール choganji@nifty.com
新潟親鸞学会デスク(ブログ):
<http://niigata-shinran.cocolog-nifty.com/blog/>

三条仏青有志会ボランティア

【三条仏青有志会】

連絡係 藤井信彰(14組長楽寺) shinsho@nct9.ne.jp

親鸞となむの大地

—越後と佐渡の精神的風土—

期 日 2014年4月26日(土)

企画展 ~6月8日(日)

会場 新潟県立歴史博物館(予定)

主催 新潟親鸞学会

新潟県立歴史博物館・新潟日報社

「長い冬の風雪、くりかえす洪水氾濫の苦難にもめげず、荒野を切り開き生き抜いてきた真宗門徒、その力の源泉こそ本願念仏であった。熊皮御影をはじめ新潟県内外の優れた歴史的資料を豊富に展示し、越後における親鸞の足跡と歴史を辿りながら、今に生きる親鸞思想の息吹と熱き念仏のころを直に体感していただけるものと期待しています。」

展示予定資料

- 教行信証 坂東本(国宝)
- 恵信尼書状(西本願寺 重文)
- 長尾景慶等連署契状(米沢市上杉博物館 国宝)
- 親鸞聖人像(長岡市西照寺 重文)
- 恵信尼公御影(龍谷大学)
- 北越志(新潟県立歴史博物館)

その他の予定サブ・イベント

- ◎ なむ街道 25 日間の旅 (京都岡崎から居多ヶ浜まで踏破)
- ◎ 能「鳥屋野」復活上演 古浄瑠璃「しんらんき」他復活上演◎素人芝居大浦安「くいぞの火—今様親鸞—」上演◎ 本願寺の仏華と華道各派による生花展◎ 七不思議巡り・旧跡寺院ガイド
- ◎ 記念講演会等 講演会・シンポジウム・節談説法・漫談・落語等◎ 畠中光亨作品展示

奈良国立博物館 重文